

平成23年度総合防災訓練に参加して心肺蘇生法の展示及び指導



内容 日時 8月18日 8時30分～正午

場所 下里小学校校舎1階東側教室内

目的 防災訓練に参加する一般市民にAEDを使った心肺蘇生法の展示及び指導をする

準備品 成人の人形3体、幼児の人形4体、AEDトレーナー5個を消防署が提供

参加会員 越後、川島、岸川、櫻井、須藤、佐藤、田村、山下

今の夏、最高の高温下校庭で行っていた訓練者からは熱中症で倒れた人達が出ましたが幸い私達の参加者からは1人も出ず安堵しました。熱中症に罹らないよう塩飴をなめなめ水分を補給しながら注意したお陰です。東日本大震災の影響からか受講の関心は高く、積極的に希望される人が多くて手を休める暇がありませんでした。

今年も社協の行ったスタンプラリーは人気がありました。

左記写真 市長の開会の挨拶



準備中の当会の展示場



ほぼ準備が完了した校庭内



準備中の他の団体の展示コーナー



準備中の他の団体の展示コーナー



準備中の他の団体の展示コーナー



準備が完了した社協のテント



最初の受講者
人形が子どもの関心の対象となる



心肺蘇生法の流れを説明しているところ



右端の人は熱心で長いこと練習を続けていた



最盛期の賑わい
今年は何時もより東日本大震災の影響か関心を持った人が多かった



こちらから声を掛けなくても積極的にやりたいといって来る人が多かった



下里地区の青少協の人達